

評価細目の第三者評価結果

1 共通項目

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

I-1-(1) 理念、基本方針が確立されている。		第三者評価結果
	I-1-(1)-① 理念が明文化されている。	Ⓐ・B・C
	I-1-(1)-② 理念に基づく基本方針が明文化されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 「この第一歩を、豊かな人生の礎（いしずえ）に」という保育の理念が明文化され、理念に基づく保育方針として、6つの方針を掲げ、明文化している。また、今年度の具体的な保育目標として「みんなでぎゅー～自己肯定感を育む」を掲げ、明文化している。</p>		
改善できる点/改善方法：		
I-1-(2) 理念や基本方針が周知されている。		
	I-1-(2)-① 理念や基本方針が職員に周知されている。	Ⓐ・B・C
	I-1-(2)-② 理念に基本方針が利用者等に周知されている。	A・Ⓑ・C
<p>良い点/工夫されている点： 理念や基本方針の職員周知については、年度初めの職員会議で説明するとともに、毎月の職員勉強会にてその意義や実践について学びを深め、共通認識を持つべく努めている。また、職員室に掲示するなど周知を図っている。 利用者周知については、通園の手引きに記載し、年度当初の保護者会総会で配布し、説明している。またホームページに掲載し、広く周知を図っている。</p>		
改善できる点/改善方法： 今後、リーフレットを作成して関係機関に配布する等、さらなる周知拡大に向けた取り組みに期待したい。		

I-2 事業計画の策定

I-2-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		第三者評価結果
	I-2-(1)-① 中・長期計画が策定されている。	A・Ⓑ・C
	I-2-(1)-② 中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。	A・Ⓑ・C

<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>地域の子育てニーズ動向や施設整備の状況を踏まえた中・長期ビジョンが示されている。また、それぞれの部門で事業計画が策定されている。新園長体制になって2年目であるが、新体制下での計画的運営を進めている。職員の育成や保育の質の向上も次なる課題と捉えている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p> <p>今後、中・長期ビジョンをさらに予算を伴う具体化した計画に落とし込むとともに、中・長期計画の各年度に位置付けた運営全般に渡る事業計画の策定に向けた取り組みに期待したい。</p>	
<p>I-2-(2) 事業計画が適切に策定されている。</p>	
I-2-(2)-①	<p>事業計画の策定が組織的に行われている。</p> <p>A・B・C</p>
I-2-(2)-②	<p>事業計画が職員に周知されている。</p> <p>A・B・C</p>
I-2-(2)-③	<p>事業計画が利用者等に周知されている。</p> <p>A・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>個々の計画策定にあたっては、職員会議等で、1年のふりかえり、課題分析を行い、次年度の計画に反映させている。</p> <p>計画の職員への周知については、職員への文書配布や職員会議で説明して周知を図っている。</p> <p>また保護者には保護者会総会等での説明を通して各計画についてわかりやすく保護者への周知を図っている。また毎月の活動についてはホームページや園だよりで周知を促している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p> <p>新体制下でのまだ滑り出しの時期、様々な運営課題が山積する中であり、中・長期計画や、それを踏まえた運営全般に渡る事業計画の策定について職員参画の下で意見集約を行い、評価・見直し、策定のプロセスについて未だ確立できていない。この取り組みについて今後の課題として検討されたい。</p> <p>また、利用者周知については、行事計画だけでなく、ステークホルダーの一員として、運営全体の事業計画の要旨についても周知に向けた取り組みに期待したい。</p>	

I-3 管理者の責任とリーダーシップ

<p>I-3-(1) 管理者の責任が明確にされている。</p> <p>第三者評価結果</p>	
I-3-(1)-①	<p>管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。</p> <p>A・B・C</p>
I-3-(1)-②	<p>遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。</p> <p>A・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>園長として職員全体を指導する立場から役割や責任分担を明文化し、年度当初の職員会や研修において表明し、周知を図っている。</p> <p>また法令遵守に努め、研修会にも積極的に参加し、職員会議等を通して職員への周知を促している。</p>	

改善できる点/改善方法：	
I-3-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。	
I-3-(2)-① 質の向上に意欲を持ちその取組に指導力を発揮している。	Ⓐ・B・C
I-3-(2)-② 経営や業務の効率化と改善に向けた取組に指導力を発揮している。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>園長は、職員の質の向上に意欲を持ち、保育の資の向上を図るべく取り組んでいる。保育現場に身を置き、現場を観察することで、職員の意見を聞き、改善課題の発見に努め、改善に向けた取り組みに指導力を発揮している。</p> <p>経営や業務の効率化と改善については、会計事務所の助言を受けながら、経営分析を行い、経費節約や効率的な予算執行に努めている。</p>	
改善できる点/改善方法：	

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 経営状況の把握

Ⅱ-1-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1)-① 事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。		Ⓐ・B・C
Ⅱ-1-(1)-② 経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取組を行っている。		Ⓐ・B・C
Ⅱ-1-(1)-③ 外部監査が実施されている。		Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>保育関係の動向については、全国保育協議会、岐阜県保育協議会、全国社会福祉協議会、岐阜県社会福祉協議会、恵那市社会福祉協議会等より研修等を通じて、また各種専門誌の購読や市担当課、関係機関、地域団体と連携を通じて各種の情報収集に努め、職員に周知を図っている。</p> <p>経営状況については会計事務所の助言の下、会計ソフトを導入し、経営分析を行っている。外部監査が必要な規模の法人ではないが、会計事務所からの指導を受けている。</p>		
改善できる点/改善方法：		

II-2 人材の確保・養成

II-2-(1) 人事管理の体制が整備されている。		第三者評価結果
	II-2-(1)-① 必要な人材に関する具体的なプランが確立している。	Ⓐ・B・C
	II-2-(1)-② 人事考課が客観的な基準に基づいて行われている。	A・Ⓑ・C
<p>良い点/工夫されている点： 必要な人材に関する具体的なプランについては、必要な人員確保のために、具体的な採用方針があり、職員の教育研修にも力を入れている。</p>		
<p>改善できる点/改善方法： 人事考課については、客観的な考課基準や目標管理の仕組みはまだ確立されていない。今後の取り組みに期待したい。</p>		
II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
	II-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている。	Ⓐ・B・C
	II-2-(2)-② 職員の福利厚生や健康の維持に積極的に取り組んでいる。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 職員の有給消化率等就業状況のデータを定期的にチェックし、積極的に有給休暇の消化に努めている。また個人面談を設けて就業状況や職員の意向を把握し、必要な改善について検討している。 職員の福利厚生については、岐阜県民間社会福祉事業共済会や中津川・恵那地域勤労福祉センターに加入し、職員の福利厚生や健康の維持に積極的に取り組んでいる。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
	II-2-(3)-① 職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	A・Ⓑ・C
	II-2-(3)-② 個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取組が行われている。	A・Ⓑ・C
	II-2-(3)-③ 定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	A・Ⓑ・C
<p>良い点/工夫されている点： 様々な外部研修に参加し、また園内研修が実施されている。研修後はレポートの提出や職員会議等での報告を通して職員全体に周知し、次の研修へ反映させている。</p>		

改善できる点/改善方法： 研修についての基本姿勢の明示や職員個別の年間研修計画の策定、評価・見直しや次年度計画へ反映については、未確立である。	
Ⅱ－２－（４） 実習生の受入れが適切に行われている。	第三者評価結果
Ⅱ－２－（４）－① 実習生の受入れと育成について基本的な姿勢を明確にした体制を整備し、積極的な取組をしている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
良い点/工夫されている点： 実習生の受け入れについては、実習生の受け入れマニュアルを整備し、積極的な受け入れを行っている。養成校との連携も密に取りながら実習生の受け入れを実施している。	
改善できる点/改善方法：	

Ⅱ－３ 安全管理

Ⅱ－３－（１） 利用者の安全を確保するための取組が行われている。		第三者評価結果
Ⅱ－３－（１）－① 緊急時（事故、感染症の発生時など）における利用者の安全確保のための体制が整備されている。		Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅱ－３－（１）－② 災害時に対する利用者の安全確保のための取組を行っている。		Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅱ－３－（１）－③ 利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。		Ⓐ・Ｂ・Ｃ
良い点/工夫されている点： 子どもの健康の保持や安全確保のための各種マニュアルを整備している。また安全確保に係る各種研修の実施を通して職員の意識を高めている。 災害時に備えるため、防災マニュアル、備蓄品を整備し、毎月、地震・火災を想定した訓練を実施する等して災害に備えている。また、小学校と協力し、不審者訓練を実施している。遊具の安全チェックは定期的に行い、子どもの安全確保に努めている。		
改善できる点/改善方法：		

Ⅱ－４ 地域との交流と連携

Ⅱ－４－（１） 地域との関係が適切に確保されている。		第三者評価結果
	Ⅱ－４－（１）－① 利用者と地域とのかかわりを大切にしている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅱ－４－（１）－② 事業所が有する機能を地域に還元している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅱ－４－（１）－③ ボランティア受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	Ａ・Ⓑ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>地域との交流を大切にしており、日常的に子どもと地域の交流の拡充に努めている。隣接の小学校との交流も盛んであり、農業高校のとは、芋ほりやジャガイモ、にんじん、大根などの作物を育てる取り組みを通して交流を深めている。</p> <p>また、当園で地域に向けた「ミニコンサート」を開いたり、園舎を地域の避難所として活用している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <p>地域のボランティア受け入れは行っているが、ボランティアの受け入れ姿勢を明確にしたマニュアルが未整備であるので、今後、その整備に向けた取り組みに期待したい。</p>		
Ⅱ－４－（２） 関係機関との連携が確保されている。		
	Ⅱ－４－（２）－① 必要な社会資源を明確にしている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅱ－４－（２）－② 関係機関との連携が適切に行われている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>市担当課、小・中・高等学校、子ども相談センター、発達障害相談センター、児童発達支援センター、民生委員、警察や消防等関係機関との連携を密にし、地域の関係機関と会議を持つ等、ネットワーク構築に努めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅱ－４－（３） 地域の福祉向上のための取組を行っている。		第三者評価結果
	Ⅱ－４－（３）－① 地域の福祉ニーズを把握している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅱ－４－（３）－② 地域の福祉ニーズに基づく事業・活動が行われている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>地域の関係機関等の会議への参加などによりニーズを把握している。</p> <p>地域の子育てニーズに応じて、延長保育、土曜保育を実施し、また、地域の未満児保育の受け入れを積極的に行っている。</p>		

改善できる点/改善方法：

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ－１ 利用者本位の福祉サービス

Ⅲ－１－（１） 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		第三者評価結果
	Ⅲ－１－（１）－① 利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取組を行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅲ－１－（１）－② 利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。	Ａ・Ⓑ・Ｃ
<p>良い点/工夫されている点： 子どもの人権を尊重する保育に重点を置き、「子どもの最善の利益」を常に追求しながら子どもの自己肯定感や自発性を育てる等、主体性を尊重した保育に努めている。</p>		
<p>改善できる点/改善方法： 子どものプライバシー保護について、個人情報保護の取り組みがなされているが、子どものプライバシー保護についてのマニュアルは整備されていないので、整備に向けた取り組みに期待したい。</p>		
Ⅲ－１－（２） 利用者満足の向上に努めている。		
	Ⅲ－１－（２）－① 利用者満足の向上を意図した仕組みを整備し、取組を行っている。	Ａ・Ⓑ・Ｃ
<p>良い点/工夫されている点： アンケートの実施や送迎時の声かけ、保育参観や懇談会等の機会を捉えて保護者の意向把握に努め、把握した保護者の意見要望を職員会議で検討し、保育の質の向上に努めている。</p>		
<p>改善できる点/改善方法： 今後、検討会議が保護者参画のもとで実施できるような仕組みについて、検討に向けた取り組みに期待したい。</p>		
Ⅲ－１－（３） 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
	Ⅲ－１－（３）－① 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅲ－１－（３）－② 苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ

	Ⅲ－１－（３）－③ 利用者からの意見等に対して迅速に対応している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>小規模の園の特長として家族的な雰囲気があり、送迎時は声かけに努め、職員の誰でも意見を聞けるように心がけている。また連絡帳で保護者との情報交換をしている。</p> <p>苦情解決の仕組みがあり、担当者、責任者、第三者委員を掲示するとともに、年度初めに保護者に文書で配布している。</p> <p>保護者からの意見や要望を取り入れ、運営に反映させている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅲ－２ サービスの質の確保

	Ⅲ－２－（１） 質の向上に向けた取組が組織的に行われている。	第三者評価結果
	Ⅲ－２－（１）－① サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。	Ａ・Ⓑ・Ｃ
	Ⅲ－２－（１）－② 評価結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実施している。	Ａ・Ⓑ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育サービスについて、保育士個人の自己評価を実施し、職員会議で検討され、課題等を職員間で共有して改善に努めている。今年度は第三者評価を受審し、職員の資質の向上を進めているところである。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <p>園の自己評価の実施の仕組みについては確立されていない。今後、園の経営体質の強化とサービスの質の向上に資すべく、PDCAの観点から、自己評価や第三者評価の定期的な実施を通して課題の把握、課題改善に向けた取り組みに期待したい。</p>		

	Ⅲ－２－（２） 提供するサービスの標準的な実施方法が確立している。	第三者評価結果
	Ⅲ－２－（２）－① 提供するサービスについて標準的な実施方法が文書化されサービスが提供されている。	Ａ・Ⓑ・Ｃ
	Ⅲ－２－（２）－② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	Ａ・Ⓑ・Ｃ

<p>良い点／工夫されている点： 個々のサービスの標準的な実施方法については、個々のサービスに応じた各種マニュアルを作成し、職員周知に努めている。また保育課程に基づき、子どもの発達を捉えて指導計画を作成し、保育を実施している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： マニュアルについては、系統的に整理され、各種のマニュアルを取り揃えるまでには至っていないので、今後、各種マニュアルの中のできてない部分を作成し、系統的に整理すべく取り組まれるよう望む。</p>		
<p>Ⅲ－２－（３） サービス実施の記録が適切に行われている。</p>		
Ⅲ－２－（３）－①	<p>利用者に関するサービスの実施状況の記録が適切に行われている。</p>	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅲ－２－（３）－②	<p>利用者に関する記録の管理体制が確立している。</p>	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅲ－２－（３）－③	<p>利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。</p>	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点： サービス実施の記録については、個別記録に子ども一人ひとりの発達状況が詳細に記録されている。 職員会議等を通して記録方法の標準化に努めており、記録物も鍵をかけて保管している。 また守秘義務の遵守や個人情報保護の理解については、職員会議や園内研修等で全職員に周知徹底を図っており、全職員で共有できるようにしている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅲ－３ サービスの開始・継続

Ⅲ－３－（１） サービス提供の開始が適切に行われている。		第三者評価結果
Ⅲ－３－（１）－①	<p>利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。</p>	A・Ⓑ・C
Ⅲ－３－（１）－②	<p>サービスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。</p>	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 保育園情報やサービス内容について、ホームページや入所の手引きで情報発信し、入園希望者に対しては、十分な説明を行っている。見学や体験希望についても対応している。 また、入園に当たっては、通園のてびきを作成し、説明を実施している。</p>		

改善できる点/改善方法： わかりやすい園のパフレットを作成する等情報発信に向けた取り組みに期待したい。	
Ⅲ－３－（２） サービスの継続性に配慮した対応が行われている。	
Ⅲ－３－（２）－① 事業所の変更や家庭への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応を行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
良い点/工夫されている点： 市内の保育所への転所の際は、個別記録書類を送り、子どもの育ちの継続性に配慮した対応を行っている。就学児については、入学する小学校に保育所児童保育要録を送付している。保護者には今後も相談が可能であることを説明し、相談に応じている。	
改善できる点/改善方法：	

Ⅲ－４ サービス実施計画の策定

Ⅲ－４－（１） 利用者のアセスメントが行われている。		第三者評価結果
Ⅲ－４－（１）－① 定められた手順に従ってアセスメントを行っている。		Ⓐ・Ｂ・Ｃ
良い点/工夫されている点： 利用者のアセスメントについては、統一した様式を使用し、定められた手順に従ってアセスメントを行っている。子ども一人ひとりのニーズについて入所時の面談や保護者懇談会の実施等を通して把握している。		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ－４－（２） 利用者に対するサービス実施計画が策定されている。		
Ⅲ－４－（２）－① サービス実施計画を適切に策定している。		Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅲ－４－（２）－② 定期的にサービス実施計画の評価・見直しを行っている。		Ⓐ・Ｂ・Ｃ
良い点/工夫されている点： サービス実施計画の策定は、アセスメントに基づいて子ども一人ひとりのニーズや課題を明確にし、地域性や保護者の意向を踏まえて、職員会議で話し合い、指導計画を作成している。 指導計画は、職員会議で定期的に評価分析を行い、見直しを行っている。		
改善できる点/改善方法：		

評価細目の第三者評価結果 (児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 保育所保育の基本

Ⅳ－１ 養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１）保育所の保育の方針や目標に基づき、発達過程を踏まえ、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に即した保育課程を編成している。	A・ B ・C
<p>良い点／工夫されている点： 保育理念「この第一歩を、豊かな人生の礎（いしずえ）に」や保育方針を基本に保育課程を編成している。市に準拠した年間指導計画を基に発達過程を踏まえて、「みんなでぎゅー自己肯定感を育む」を園の保育目標に掲げ、年齢ごとにテーマを決め、それに基づき保育を行っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法： 今後、さらなる取り組みとして地域の実態を把握し、家庭状況を考慮した本園の地域性を反映した特色ある保育課程の編成に向けた取り組みに期待したい。</p>	
Ⅳ－１－（２）乳児保育のための適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	A ・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 保育課程に基づき、乳児の発達段階を捉えた遊び支援を行っている。食事の場所と午睡の場所を区別したり、泣いている子については、おんぶ等してスキンシップに努めている。天気の良い日には外遊びを多く取り入れ、体力づくりをする等の活動をしている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅳ－１－（３）１・２歳児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	A ・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 未満児の保育室が良く整備され、実際の保育場面において、子どもを大切にしようとする配慮がみられる。今後、１・２歳児の発達段階を捉えた更なる保育内容の充実に向けた取り組みに期待したい。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅳ－１－（４）３歳以上児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	A ・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 長時間保育の際には異年齢で集団遊びを行っている。また近隣の農業高校との交流で芋ほりや大根、人参、ジャガイモ等の収穫を体験する等、貴重な活動も行っている。今後とも、子どもの主体性を育み、養護と教育の一体的展開がされるよう活動計画(保育計画)や環境整備に向けた取り組みに期待したい。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅳ－１－（５）小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、保育の内容や方法、保護者とのかかわりに配慮されている。	A ・B・C

<p>良い点／工夫されている点： 園長が近隣の小学校や施設とのコミュニケーションを大切にしながら常に連絡をする等、協力体制ができています。また小学校の先生の訪問時には、就学をひかえた、気になる子を観察してもらい、アドバイスを受けている。今年度より市の取り組みで小学校へのアプローチカリキュラムとして、園児が入学する全ての小学校の先生が園での子どもたちの生活を見学する計画があり、今後の取り組みに期待したい。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

IV-2 環境を通して行う保育

	第三者評価結果
<p>IV-2-（1）生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできるような人的・物的環境が整備されている。</p>	A・ B ・C
<p>良い点／工夫されている点： 各保育室には冷暖房が設置され、子どもが心地良く生活できるように配慮している。テラスが広く、スペースを使って直線歩きやケンケン遊びができるよう工夫されている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法： 子どもと一緒に遊びながら、段ボールを使った遊び道具や手作りおもちゃを作ったり、いつでも自由に遊ぶことができる遊びのコーナーの設置等、更なる環境整備の充実化に向けた取り組みに期待したい。</p>	
<p>IV-2-（2）子どもが基本的な生活習慣を身につけ、積極的に身体的な活動ができるような環境が整備されている。</p>	A ・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 生活習慣を身につけてもらうよう、絵や写真で示したり、できない子には一緒に一つずつ教えながらできるよう指導している。園庭には、様々な遊具が設置されており、それらを使っての戸外遊びを楽しんでいる。各保育室のテラス側の手洗い場にコップ、歯ブラシ等がまとめて置いてあり、子どもたちが自発的にできるよう準備されている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-（3）子どもが主体的に活動し、様々な人間関係や友だちとの協同的な体験ができるような人的・物的環境が整備されている。</p>	A ・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 年中と年長の混合クラスでは、一緒に保育活動等、体験できる場面がある。今後とも継続して年長児の自発性を発揮できる場面を作り、縦割りの中で小さい子をリードして集団で遊んだり、友達と協力して物づくりをする等、様々な体験を通し、子どもたちの持っている力を引き出していく活動に努められたい。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-（4）子どもが主体的に身近な自然や社会とかかわれるような人的・物的環境が整備されている。</p>	A・ B ・C
<p>良い点／工夫されている点： 隣接する農業高校へ訪問し、芋ほりやジャガイモ、大根等の収穫を体験している。また園の裏の広い原っぱで草花を摘む等、自然と触れ合う機会がある。</p>	

改善できる点/改善方法： 今後、子どもたちが更に自然や社会に興味を持ち、探究心を育てていくべく、職員配置を検討し、散歩の回数を増やす等身近な自然に触れ合う機会の拡充に向けた取り組みに期待したい。	
IV-2-(5) 子どもが言葉豊かな言語環境に触れたり、様々な表現活動が自由に体験できるような人的・物的環境が整備されている。	A・ (B) ・C
良い点/工夫されている点： 言語環境を整えるために、図書館で紙芝居や絵本を借りたり、少しずつ、買い求めたりしている。また毎日、絵本の読み聞かせを行う等、自由に絵本を見ることが出来る環境づくりに努めている。	
改善できる点/改善方法： 各保育室に設置してあるピアノを活用した表現活動を充実させたり、放送当番や朝の人数調べ等の役割を通して、子どもの持っている力を引き出し、さらなる活躍の場の拡充に向けた取り組みに期待したい。	

IV-3 職員の資質向上

IV-3-(1) 保育士等が主体的に自己評価に取り組み、保育の改善が図られている。	第三者評価結果
	A・ (B) ・C
良い点/工夫されている点： 保育士の自己評価表を用い、定期的実施している。また園長、副園長と三者面談も行っている。	
改善できる点/改善方法： PDCAの観点を取り入れた、より具体性のある園独自の自己評価表の作成に向けた取り組みに期待したい。	

評価対象V 子どもの生活と発達

V-1 生活と発達の連続性

V-1-(1) 子ども一人ひとりを受容し、理解を深めて働きかけや援助が行われている。	第三者評価結果
	(A) ・B・C
良い点/工夫されている点： 保育士は子ども一人ひとりを受け止める保育ができるよう努めている。一日の保育時間の中で同じ保育士が関わっているので、子どもたちが安心して過ごしている。未満児が多く、泣いてむずかる子に対しては、おんぶや抱っこで安心できる対応に努めている。「良いこと見つけ」をして、良いところを見つけるよう心がけている。	
改善できる点/改善方法：	
V-1-(2) 障害のある子どもが安心して生活できる保育環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	A・ (B) ・C
良い点/工夫されている点： 現時点で該当児がいないが、受け入れ体制ができるよう職員間で障がい児について学びを深める等、体制づくりに取り組んでいる。	
改善できる点/改善方法： 今後の受け入れ体制の構築に向けた取り組みに期待したい。	
V-1-(3) 長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	(A) ・B・C

<p>良い点／工夫されている点： 時間ごとに未満児の部屋に合流している。長時間保育に入る子が、未満児の部屋を訪れることで、学んだり、小さい子をいたわり、世話をする等、ゆったりと家庭的な安らぎの場となるように配慮されている。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

V-2 子どもの福祉を増進することに最もふさわしい生活の場

V-2- (1) 子どもの健康管理は、子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施している。	第三者評価結果 Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 既往症等子どもの健康状態について、保護者から情報を得られるように努め、子ども一人ひとりの健康状態に関する情報を職員間で共有している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
V-2- (2) 食事を楽しむことができる工夫をしている。	A・Ⓑ・C
<p>良い点／工夫されている点： 戸外でブルーシートを敷き、食事をしたり、個人差や食欲に応じて食事量を加減している。無理に食べさせる事の無いよう楽しく食事ができるようにしている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法： どんな食材が身体にどう働くのか等、子どもが食べ物に関心を持つよう、食育に関する指導について更なる工夫に向けた取り組みに期待したい。</p>	
V-2- (3) 乳幼児にふさわしい食生活が展開されるよう、食事について見直しや改善をしている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 未満児は柔らかめの食事を用意し、食べやすいように細かく切って提供している。パクパク通信を発行し、給食の人気メニューをレシピに掲載している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
V-2- (4) 健康診断・歯科健診の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 定期的に内科検診、歯科検診を実施している。親子での歯科指導も行っており、歯磨きの意識付けを行い、検診結果についても保護者に通知している。また未満児から全員が保健師による染め出しを行っている。中学生が来園し、歯磨き指導を行ったりしている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

V-3 健康及び安全の実施体制

V-3- (1) アレルギー疾患、慢性疾患等をもつ子どもに対し、主治医からの指示を得て、適切な対応を行っている。	第三者評価結果 A・Ⓑ・C
--	------------------

<p>良い点／工夫されている点： 給食調理員の協力を得て、子どもの状況に応じてトレーの色を変える等して誤食のないように気をつけている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法： さらなる食物アレルギーの給食対応の取り組みとして、調理員、担任、副園長等の複数の職員で確認できるチェック表を作成する等、確実性を高めた体制作りに期待したい。</p>	
<p>V-3-(2) 調理場、水周りなどの衛生管理が適切に実施され、食中毒等の発生時に対応できるような体制が整備されている。</p>	<p>Ⓐ・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点： 市のマニュアルに基づき、調理員が毎日、衛生管理を適切に行っている。また保育士の調理場への入室について細心の注意を払っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

評価対象VI 保護者に対する支援

VI-1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
<p>VI-1-(1) 子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携している。</p>	<p>A・Ⓑ・C</p>
<p>良い点／工夫されている点： 親子で給食を食べる機会があり、また「きゅうしょくだより」では、調理員がレシピを記入し、家庭でも食生活が充実していけるように努めている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法： その日の献立は、栄養となって身体にどう働くかなど、親子で学んでいけるような食育の方法を具体的に示したり、給食の内容等、園の出入り口に食材等の提示や週に1回程度の展示食を行う等、家庭と連携してさらに食育を進めることで、子どものより良い食生活に資するものとする。</p>	
<p>VI-1-(2) 家庭と子どもの保育が密接に関連した保護者支援を行っている。</p>	<p>Ⓐ・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点： 未満児は連絡帳でのやり取りで、情報交換を行っている。幼児の場合は、担任が送迎の際等に保護者とコミュニケーションを取っている。毎日、子どもの様子を言葉で伝えることも大切であり、一人ひとりの良いところを見つけ、保護者に伝えることで安心感を持ってもらっている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>VI-1-(3) 子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通の理解を得るための機会を設けている。</p>	<p>Ⓐ・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点： 懇談会では、集団と個別の時間を設け、保護者と話し合いができる機会を多く持つようにしている。個人懇談では、一人ひとり時間的余裕を取って、話し合いを行っている。送迎時での声かけに心がけ、情報共有に努めている。</p>	

改善できる点/改善方法：	
VI-1-(4) 虐待に対応できる保育所内の体制の下、不適切な養育や虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見及び虐待の予防に努めている。	(A)・B・C
良い点/工夫されている点： 現在のところ、疑われる子はいないが、対応の手引きにより、早期発見に努めている。保護者のチェックについても、様子がおかしい時には、職員同士情報を共有して虐待防止に努めている。	
改善できる点/改善方法：	

評価対象Ⅷ 個別サービス着眼点（岐阜県独自項目）

Ⅶ-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
Ⅶ-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	(A)・B・C
良い点/工夫されている点： 不審者対応について、有事の際の実施体制が決められており、定期的に不審者対応訓練を実施するとともに、関係機関との連携に努めている。	
改善できる点/改善方法：	

Ⅶ-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
Ⅶ-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	(A)・B・C
良い点/工夫されている点： 運動会、夏祭り等、積極的に参加している。夏祭りの模擬店は保護者と保育園が一体となって楽しめるよう工夫している。忙しい保護者のために、行事や日常生活の姿を写真に撮って知らせている。	
改善できる点/改善方法：	
Ⅶ-2-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	(A)・B・C
良い点/工夫されている点： 保護者会と園と話し合い、連携しながら、各種行事(夏祭り)等を実施している。	
改善できる点/改善方法：	

Ⅶ-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
Ⅶ-3-(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取組を行っている。	(A)・B・C

良い点／工夫されている点：

幼保合同の研究会があり、情報交換や研究園を見学することができる。また卒園児は各学校に入学するが、学校から見学や聞き取りがある。さらに中学1年生の保育実習もあり、農業高校生も訪れる等、連携した取り組みがなされている。

改善できる点／改善方法：